



貨幣を 造る という 仕事

- #公務員なのに製造業!
- #民間とコラボ商品を企画!
- #大阪の地で創業150年!
- #事務系・技術系の両方が活躍!

国家公務員
総合職

造幣局業務説明会

本局(大阪)

令和8年度 採用予定者数

行政、政治・国際・人文、経済、法務、デジタル、工学から若干名

5.13 TUE 5.15 THU 5.19 MON 5.21 WED 5.23 FRI

開催日時 各日2回 10:00~11:30/14:00~15:30

※上記以外の日時で、オンラインでの説明(工場見学なし)も対応可能ですので、お気軽にご相談下さい。

開催内容

- 事業案内ビデオの視聴
- 工場見学
- 採用後の仕事内容等説明
- 若手職員との座談会・質疑応答

予約方法

下記URLまたはQRコードからお申込みください。
※マイナビ2026の利用登録が必要となります。



【URL】

<https://job.mynavi.jp/26/pc/corpinfo/displaySeminar/index?optNo=0r43BC&corpId=274698>

Japan Mint

【問い合わせ先】造幣局人事課(人事担当)【電話】06-6351-5158【メール】jinji-saiyo@mint.go.jp

独立行政法人
造幣局
JAPAN MINT

先輩の声

Senior's voice

令和
4年度
採用

総合職院卒者（行政）

志望動機

就職活動を進める中で、造幣局は海外との接点が大いにあることを知り、自分も英語力を生かして海外業務・海外販売に携わってみたいと考えようになりました。また、面接時に緊張しないよう場を和ませてくださった職員の方がいたのも印象的で、志望に至ったきっかけの一つです。

現在の業務内容

主に、海外市場に向けて当局の貨幣セットや金属工芸品等の製品の販売・発送を行っています。他にも、年に数回国内外で行われるイベントに参加し、販売市場に関する聞き取りや共同製品企画の実現に向けた情報収集を行っています。また、職場環境としても、周りの方に相談しやすい環境が整っているので、一人で抱え込むことなく都度解消しながら業務に取り組むことができます。

令和
2年度
採用

総合職大卒程度（工学）

志望動機

専門分野にこだわらず、尚且つ公共性の高い仕事に就きたいと考え、就職活動をしていました。その中で、国家公務員という立場でありながら製造や販売を行っていること、そして何より貨幣という誰もが手にするものの製造に携われることに大きな魅力を感じ、志望しました。

印象に残っている仕事

広島支局に配属となった際、貨幣製造工程における圧延（金属塊を貨幣の厚みになるまで薄く延ばす）作業を行う部署で、工場の管理を行う現場事務を担っていました。圧延設備は規模が大きいため、修理や点検の実施に係る事務作業が多く苦労しましたが、それらを確実に実施した結果が設備の安定稼働につながっていると考えたとやりがいを感じ、今でもとても印象に残っています。

採用担当
より

造幣局は、公務員でありながら製造業を行っており、官公庁としては珍しく工場や博物館のある組織です。150年の長い歴史の中で培われた職人技術、積み重ねた伝統や信頼をこれからも維持し発展していくとともに、民間と協働して企画する多種多様なコラボ商品や広報SNSの活用、偽造防止技術の開発等新たなことにも積極的にチャレンジしています。少しでも興味を持った方は、ぜひ業務説明会にご参加ください。皆さんのお越しをお待ちしています！

採用案内の
パンフレット（PDF）
もご覧ください！